

事業所名

発達サポート教室 たのシード
児童発達支援

支援プログラム

作成日

令和8年

2月

15日

法人（事業所）理念	<p>「可能性だらけの毎日を親子で歩こう」 課題を分解し、「できる」を楽しく再構築することで、主体性とコミュニケーション能力を育てます。 こどもの可能性を親子で楽しめるようにサポートします。</p>						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ことばやコミュニケーション、運動・感覚、生活スキル、就学前に育みたい力を専門的に分析し、支援を行います。 「はじめの100ヶ月」の視点のもと、家庭や関係機関と連携し、就学への移行を支えます。 学校生活に必要な基盤づくりに特化した「就学前療育プログラム」を実施します。 「できない」を丁寧に分解し、楽しさの中で再構築することで、主体的に挑戦する力とコミュニケーション能力を育てます。 						
営業時間	月～金	8時	30分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり（要相談）
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 衣食に関する要求伝達、基本的動作、道具の使用を段階的に支援します。 基本的な生活スキルの獲得を促し、主体性の土台となる生活の安定を支援します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 感覚特性や知覚・運動の発達を踏まえ、基本的な運動から応用動作へと段階的に支援します。 遊びを通して身体の調整力を育て、成功体験を積み重ねるよう支援します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 課題を小さく分解して「できる」を楽しく再構築し、主体的に考えて挑戦する機会を増やします。 学習と関連の深い認知機能を各専門分野の視点から分析・統合して支援を行い、考える力を育てます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 非言語コミュニケーションから語彙発達まで、発達段階に応じて基礎から支援します。 「伝わる」「分かり合える」体験を積み重ね、コミュニケーションの土台を育てます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 対人ルールや情動調整を多様な活動の中で学び、他者との関わりを楽しむ土台となる力をスモールステップで育みます。 コミュニケーションと主体性を育てる活動を行い、主張と協調を経験し、他者との活動を楽しめるよう支援します。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援内容を保護者と共有し、家庭生活に活かせるサポートを具体的に実施していきます。 保護者会、保護者向け研修会を実施します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 小学校入学後の学校生活を想定した「就学前療育プログラム」を中心とした移行支援を早期から計画的に実施します。 就学先の学校、他事業所との情報共有や、就学移行支援シートの作成を通して切れ目のないサポートを行います。 				
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 保育園、幼稚園、小学校、各医療機関との連携を行い、生活場面における困りごとを共有し、解決に向けた手立てを考え実施します。 身につけた手立てが般化するよう現地・現物での支援の実施、環境調整、多職種連携を図ります。 	職員の質の向上	<p>社会人基礎力、自己マネジメントから、臨床における専門分野の研修、リーダー研修、指導者研修をラダーで計画し、実施します。また、支援に必要な研修会の受講を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションスキル研修 作業療法士、言語聴覚士を主体とした専門的な評価、訓練研修 多職種による事例検討会 緊急時対応研修 				
主な行事等	季節の行事・イベント、学校行事を想定した事業所内活動の実施						